

平成29年度仙台市立向山小学校学校経営ブランドデザイン

学校教育目標

豊かな心と健やかな体をもち、自ら学び創造的に活動する児童の育成

めざす児童像

・思いやりのある子供
・心身ともにたくましい子供
・自ら学び自ら考える子供

めざす学校像

・子供の「学び」を保障する学校
・教職員と子供が「一体」となる学校
・家庭や地域と「連携」する学校

めざす教師像

・学習指導の「充実」に努める教師
・子供の思いに「共感」できる教師
・家庭や地域の「信頼」を得る教師

中期目標

・基本的な生活習慣の育成
・地域と共に歩む学校づくり
・確かな学力の育成
・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

学校の教育課題

・コミュニケーション力(きく力、話す力、やりとりする力)の育成
・「見通す」、「振り返る」、「振り返る」活動を生かした主体的な学びの実践
・基本的な生活習慣の向上
・連携を生かした学び、地域を生かした学びの提供(小中連携、CSC等)
・家庭との協働推進

協働型学校評価重点目標

“高めよう！コミュニケーション力”

家庭の実践目標

○子供とのふれあい、対話
・場に応じたあいさつや話し方を教える
・学校や地域の話題で対話の機会を増やす

学校の実践目標

・相手の話をしっかり聞く
・相手の気持ちを考えて話す
・話し合いや伝え合いの仕方を身に付ける
・考えや思いをやりとりする楽しさ、大切さを体験する

地域の努力目標

○豊かな体験活動の場の提供
・地域ボランティアなどの交流を通して教育活動への参加
・地域行事での交流

教育活動

思いやりのある子供

【重点目標・具体的方策】

○人との望ましい「かかわり方」の育成
・きき方、話し方モデルの活用と、学び合いのための授業の工夫
・カリキュラムデザインを基にした、意図的・計画的な体験活動の充実
・自己有用感を高める行事や日常の集団活動の工夫

○読書活動の充実

・図書館教育を中心とした、様々なジャンルの本にふれさせる読書活動の工夫
・朝読書の継続、意欲的な児童への称賛
・地域、保護者による読み聞かせ活動の継続と、効果的な運営の工夫

心身ともにたくましい子供

【重点目標・具体的方策】

○基本的な生活習慣の向上
・中学校との連携、家庭との協働を生かした指導(望ましい生活リズムの定着)
・情報モラルとメディアコントロール
・授業における食育や保健指導の推進
○規範意識の涵養
・全職員の共通理解をもとにした、学校におけるきままりの定着

○体力の向上
・進んで運動しようとする指導の工夫
・運動習慣の確立のための環境づくり
・外遊び、多様な遊びを通じた体力づくり

自ら学び自ら考える子供

【重点目標・具体的方策】

○学習習慣の確立
・「学習のやくそく」の実践と定着
・手引や学習記録カード等を活用した家庭との協働
○主体的・対話的な学びの実践
・実生活や実社会に関わる学習の重視
・「見通す」、「振り返る」活動の実施
・「やりとりする力」を育む指導の工夫

○指導の工夫

・少人数指導、IT指導の実施
・異学年交流、中学校との交流授業
○地域を生かした学び
・野草園、動物園などとの連携
・愛宕中学校との学びの連携

各学年カリキュラムデザイン

学校運営

○小中連携・地域連携の推進

・協働型重点目標の共通理解と実践・評価
・小中9年間で育む子供像の共有と連携推進のための活動計画の作成と実践
・学校支援地域本部事業の継続と充実

○安全・安心な学校づくりの推進

・防犯と交通安全のボランティア活動の継続
・いじめ、不登校防止に関する取組の継続
・地域や中学校と連携した総合防災訓練の実施
・情報モラル教育の関するPTAや家庭との協働

○教職員の専門性の向上

・授業研究・校内研修の充実
・特別支援教育の充実
・小中連携のための組織運営の工夫
・カリキュラムデザインの工夫と活用

校内研究

教育活動改善シート